

# 六十一年のパンフレット

石田幹夫

平成20年秋に発生した100年に一度といわれる世界同時不況は、わが国の雇用環境に―倒産、解雇、一時休業、労働時間短縮、賃下げ、期間雇用者の更新拒否、採用内定取り消し―など衝撃的な影響をあたえた。

## ―事態に対する名北協会の対応―

- 事態を深刻に直視し、いち早く「企業力増強のための経営・労務管理支援事業」と名付けて
- 1、無料セミナー「企業力増強のための経営・労務管理セミナー」の開催
- 2、「企業力増強のための経営・労務管理相談室」による経営・労務管理相談・指導の実施
- 3、「雇用関係助成金

相談室」による助成金受給相談・指導の実施

4、「雇用関係助成金の申請を予定した教育訓練」の委託実施

5、無料相談ダイヤル「企業の労働110番」による各種労働問題相談・指導の実施

6、無料講習「労働実務基礎講習」等講習での厳しい経済環境下の労務管理対策の説明

7、機関誌「Meihoku」等による厳しい経済環境下の労務管理対策の最新情報の伝達

の7本を柱とする新しい事業を立ち上げ、直ちに具体的な取り組みに入った。

この7本の柱のうち、とくに「雇用関係助成金相談室の活用」「教育訓練の委託実施」「急増す

る労働相談の対応」の活動が際立った。

「雇用関係助成金相談室」の設置による対応

雇用関係助成金相談室長を選任し、主として雇用関係の受給にかかる具体的な方法、事務処理に

社団法人 名北労働基準協会 会員事業場専用 無料相談ダイヤル

## 企業の"労働110番"

きぼうのうらご ぬんて 110 番

TEL 052-961-7110

企業力増強 経営・労務管理 相談室  
雇用関係助成金 相談室

法の内容から、雇用維持対策、経営改善、労働者とのトラブルまで労働関係の疑問、お困り事は何でも「企業の労働110番」にご相談ください。ベテラン相談員が、企業の立場にたったアドバイスを提供させていただきます。

社団法人 名北労働基準協会

企業の“労働110番”のパンフレットから

成21年度における雇用関係の助成金の申請を予定した教育訓練は、2月18日のリスクアセスメント教育をはじめ、年間42回開催、参加者数は2960名に及んだ。

―急増する会員事業場による「労働相談」の対

## 応―

とくに電話による労働相談に適切に対応するために無料相談ダイヤル「企業の労働110番」を設置し会員事業場の期待に応えた。

平成22年度において、事務局に対し寄せられた労働相談件数は7756

件、このうち電話5540件、来館1913件、メール等303件に及んでいる。

相談内容は、解雇、休業、賃金、雇止め等の雇用調整問題をはじめ、合同労組との団交まで幅広い様々な労働相談が今日もなお多く寄せられ、主として社会保険労務士資格職員などが対応にあ

―これからの協会の事業運営―

名北協会も設立60年を迎えたが「歴史」という視点からみればこれはまさに「瞬間」であり、60年を通過点とし、今後会員事業場のニーズを基盤として、労働関係のあらゆる分野において時代を先取りし、多岐多様な事業展開によって会員事業場から一層のご信頼をいただける名北協会をめざして前進をつづきたい。

(名北労働基準協会副会長)

(完)